

施策の方向性

資料 5

基本理念「年齢性別に関わりなく、誰もが健やかに暮らし、未来への橋渡しができるまちの実現」

重点目標「みんなの力でつくる「暮らし」と「賑わい」が循環するまちづくり」

ありたい姿「一人ひとりの存在を大切にする」「一人ひとりの力を重ねる」「一人ひとりが力を発揮する」

単位	目指す町の様子	施策の方向性	関わる人
個人	<ul style="list-style-type: none"> ・元気に暮らす ・思いやりをもって暮らす ・持てる力を活かして暮らす 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり ・男女共同参画に関する意識共有 ・仕事との暮らしの調和 ・あらゆる暴力（いじめやハラスメントを含む）の根絶 	住民
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・希望すれば家庭や子どもを持つことができる ・希望すれば可能な限り住み慣れた家で老いていく ・人生を大切にしながら暮らす 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境の整備・確保・支援 ・病気予防や介護予防 ・介護や介助が必要な人を支える環境の整備・確保・支援 ・男女共同参画に関する意識共有 ・仕事と暮らしの調和 	行政 介護等福祉事業者 住民
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりが認められ大切にされる ・子どもたちが多様な価値観に触れられる ・子どもたちが互いを認め、自らを大切にする ・町を知り、過去・今・未来を考えられる 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで子どもを育てる意識の共有 ・あらゆる暴力（いじめ等）の根絶 ・子どもとともに考える男女共同参画 ・健康づくり 	行政 学校 住民
仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・利益を出す（経済的利益や社会的利益） ・暮らしを支える事業が持続している 	<ul style="list-style-type: none"> ・働く人の確保 ・仕事と暮らしの調和 ・子育てや介護等の相談窓口の確保 	事業者・働く人 行政・福祉事業者
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしを支えるコミュニティがある ・暮らしや時代に対応し柔軟に変化できる ・多様な人との暮らしを相互に受け入れる 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する意識共有 ・担い手（働き手）の確保 ・多様な視点を持った話し合いの場の確保 ・政策等決定段階への多様な考え方の反映 	住民 行政 議会
有事	<ul style="list-style-type: none"> ・被害を最小限に食い止め、いち早く日常を取り戻す 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画に関する意識共有 ・多様な視点による備え 	住民・地区防災会 防災士会・行政

